

身も心も疲れていては 良い仕事はできない

支部アンケートの意見紹介

前号ニュースで8月の支部アンケートについて大まかなまとめの記事を載せましたが、今回は寄せられた意見の中から抜粋して紹介します。

コロナ感染症関連

・もしコロナ感染者が出た場合、自分が濃厚接触者にあつたらぬか、正確に知ることが出来るのか。

への配慮を感じられない。

・コロナ発生の際、運営課のメールで初めて知って驚いたパートが何人もいる。不信感から退職した人も。デリケートな問題だが、リスク負うパートもいるので、せめて職員には普通の人より先に教えようになったが、その後どうなるか不安。

・毎年、次年度の決まりがかなり遅く不安。

労働環境関連

・暫定さんが「濃厚接触者」となり、PCR検査を受けてもらうが、収入も不安定な中、検査や診療代がかなりの出費で苦しかったと聞いた。

・体調不良等でも休みが必要になった場合でも自分で代替を探さなければならぬ。

・会計年度任用職員制度になつても同じ園で働けるか、また、試験などへの不安。

・5年間、園に残留できるようになったが、その後どうなるか不安。

・無給で休めなくなったので、家族や保育園関係者が感染した時に有休がなくなってしまうのではと思うと不安。

・コロナ対応で「人にもうしたらラビビ」と、キつい口調と言葉を園長からもらう。

・健康診断を以前のように全員行つてほしい。(今コロナ禍で健康面とか心配)

・パートも感染リスクはとて高いのに、働いている例

・労働時間に
関わらず平等に
全員に一時金の
支給を。2時間
3時間の人員、
それぞれ働き
方の人がいて園
の運営がなされ
ている。

・復帰して2年目の6歳の人が、ヒアリングで去年も今年も「高熱だから仕事を休けない方がいい。来年辞めようか？」と聞かれた。

・3月で移管だが、4月から公立のパートとして働けるのか不安がいっぱい。または移管園に行くか悩んでいる。

・近隣園との統合にあたり新たに採用試験を受ける。他の時間帯、他の職種に変われる良い機会とも思うが、現在働いている方との枠の取り合いになるのは心情的に無理が

・又刻保育士は、パート会議行事に参加できない。毎日関わっている仕事をありながら情報は少ない。

・調理パートは賃金が保育の情報もない。

「処遇改善事業」を活用し 賃金改善を要求

報道等でご承知のように、政府は2021年11月9日の閣議決定により、2021年度補正予算において、コロナ禍の下で働くケア労働者の処遇改善のための補助金制度を創設しました。この補助金を活用して公立保育園の非正規職員にも賃金改善がされるよう、条例改正を行うこと等の要求書を各市長あてに提出しました。

- 「公的部門における処遇改善事業を活用した処遇改善を求める要求書」
1. 上記の補助金を活用し、公立保育園の非正規職員全員の賃金改善ができるように必要な条例改正を早急におこなうこと
 2. 今年2月、3月の賃金改善分については3月中旬に一時金として支給すること
 3. 今年10月以降も賃金改善が継続されるように、市として予算化すること
 4. 今後も更なる賃金改善が図られるよう、国に対しての補助金の増額をもとめること

感染予防策に関する職免を一覧

新型コロナウイルス感染者数が過去最多と広がり、保育の休園、学校休校もふえています。休園の際の対応や感染予防に関する職免について、以前からの変更や新しく加わった事もあるので、改めてお知らせします。利用の際の詳細や不明点は園長先生にお尋ねください。

風邪症状	職員	傷病職免 (*1)
風邪症状 (副反応含む)	子 家族	子の看護職免 (小3まで) 短期介護職免 (*2)
休校に伴う子の世話 (下記含む)		出勤困難職免 ・取得期間=必要とされる日数または時間 ・取得単位=1日、半日、時間
・小学校等の授業 (保育) 時間の短縮や登校 (登園) 時間が変更された場合		
・小学校等がオンライン授業のみを行う場合 (条件あり)		
介護施設等の休業に伴う要介護者の介護		
新型コロナウイルス感染症の療養期間		
自宅待機者等のPCR検査		
新型コロナウイルス感染症の予防接種への同伴 (15歳以下の子)		
新型コロナウイルス感染症の予防接種の副反応		
新型コロナウイルス感染症の予防接種		その他の職免
保育園の臨時休園		出勤 在宅勤務 有給休暇
緊急事態宣言が発出された都道府県において保育所等から可能な範囲で利用を控えるよう依頼・要請があった場合		出勤困難職免

(*1) 傷病職免付与のない職員の場合は出勤困難職免 (15日/年)
(*2) 対象は配偶者及び2親等以内の親族

あいち女性部 総会のお知らせ

3月6日(日) 13:30~16:00
第23回総会
◎お楽しみ企画
(パートのバレンタイン)
受取民主会館(新築)

すでに案内しているように、連立協議後の風からは、連立委員あいち女性部の第23回総会を行います。集まりも自粛が多い中、ほんの少しでも交流してほしい時間を作ります。

・ワークスの定員が多く、子ども一人一人に支援が行き届かず、子ども自身にもストレスが大きい状態と以前から思う。職員の仕事の負担は増えており、身も心も疲れていては良い仕事はできない。

ある。今あるまま焼くことなく、円滑に採用されることを望む。

・貸されたら、私たちがどう入行けばいいのでしょうか。